

## 平成21年度 埼玉県立がんセンター

「明日からやる気になる。明日からできる。」

### 地域緩和ケア勉強会のご案内

埼玉県立がんセンターでは、地域の緩和ケアの知識・技術の普及を目的に、今年度は9月から、年4回、地域の医療者の皆様を対象に緩和ケアの勉強会を行うことになりました。昨年度までは医師・薬剤師が対象でしたが、今年度より看護師も対象となります。

地域の緩和ケアを推進していくためには、医師の皆様の緩和ケアに関する意識の向上が必要と思われます。特に訪問診療・訪問看護を提供されている医師の皆様は、是非、ご参加ください。今回より本会は埼玉県医師会の承認を得て「日本医師会生涯教育講座」（取得単位5単位）として開催いたします。

隔月第3木曜日 午後7時30分～午後9時 講義形式

今年度は訪問診療を行っている医師・看護師の方からの症例検討も行います。

場所：埼玉県立がんセンター 1階講堂

主催：埼玉県立がんセンター 緩和ケア推進委員会、相談支援センター

後援：北足立郡市医師会

※日時、場所等は変更になる場合があります。各回のお知らせまたはがんセンターホームページにてご確認ください。

今年度の予定

- |     |           |                                      |
|-----|-----------|--------------------------------------|
| 第1回 | 9月17日（木）  | 疼痛①どうする？オピオイドの導入・増量・副作用対策            |
| 第2回 | 11月19日（木） | 疼痛②オピオイドが効かないときの対応・オピオイドを内服できないときの対応 |
| 第3回 | 1月21日（木）  | 終末期の経過と諸症状（特に倦怠感と食欲不振）               |
| 第4回 | 3月18日（木）  | 終末期の精神症状                             |

埼玉県立がんセンター 病院長 布施 嘉亮  
緩和ケア推進委員会 委員長 田部井 敏夫  
担当（緩和ケア科 松尾 直樹）

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室818  
TEL：048-722-1111 FAX：048-722-1129

「明日からやる気になる。明日からできる。」

## 平成21年度 地域緩和ケア勉強会

今回よりみんなで検討したい症例を募集します！

### 第2回 疼痛②

オピオイドが効かないときの対応・オピオイドを内服できないときの対応

講師 埼玉県立がんセンター 緩和ケア科医長 松尾 直樹

日時：平成21年11月19日（木）午後7時半～午後9時

場所：埼玉県立がんセンター 1階 講堂

対象：医師・薬剤師・看護師

主催：埼玉県立がんセンター 緩和ケア推進委員会・相談支援センター

後援：北足立郡市医師会

埼玉県立がんセンターでは、地域の緩和ケアの知識・技術の普及を目的に、今年度も引き続き年4回、緩和ケアの勉強会を行うことになりました。第2回目は疼痛②オピオイドが効かないときの対応・オピオイドを内服できないときの対応です。参加費無料です。ぜひ、ご参加ください。本会は埼玉県医師会の承認を得て「日本医師会生涯教育講座」（取得単位5単位）として開催いたします。

今回の主な内容

貼付薬・持続皮下注射・持続静脈注射の方法とちょっとしたコツ、オピオイドの効きにくい疼痛への対応、鎮痛補助薬、症例検討

※症例提示をご希望の方は11月5日までに下記までメールでご連絡ください。

下欄に記入の上、この用紙をFAX 048-722-1129までお送りください。

埼玉県立がんセンター 緩和ケア推進委員会 委員長 田部井 敏夫

（担当：緩和ケア科 松尾 Eメール：matsuo@cancer-c.pref.saitama.jp）

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室818

FAX：048-722-1129

電話でのお問い合わせはお受けしておりません。EメールまたはFAXでお問い合わせください。

**席の準備の都合で当日の参加は受け付けません。事前にお申込みください。**

11月19日（木）の地域緩和ケア勉強会に参加します。

ご所属（施設名）

ご氏名

Eメールアドレス

@

Fax